

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区伊興地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平30年4月26日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目		
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		
		評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員会
		6.0	6.0	18.0 (満点=30点)
		6.0	6.0	
		6.0	6.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 前年度減点項目となった、図書館の貸出不可資料を誤って複数回貸し出したことに対して、改善を行ったためミスが無くなった。学習センターでの受付ミスに関しても基準を超えるような件数はなかった。 【改善すべき点・課題等】	
		区記入欄	【特記事項】問題なく取り組んでいる。	
		評価委員会欄	【評価すべき点】前年度の減点項目が改善され、適切な管理が行われた。なぜ貸出不可なのかの理由を認識し、これからも事務を行ってほしい。 【改善すべき点】 【その他注意点】	
		B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか
評価点				
指定管理者	担当課			評価委員会
3.0	3.0			14.0 (満点=20点)
5.0	5.0			
3.0	3.0			
3.0	3.0			
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 事故・事件報告については30分ルールを徹底することができた。センターの築年数が30年近くになってきており、各設備が古くなってきている中、大きな事故もなく管理運営を行うことが出来た。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】問題なく取り組んでいる。			
評価委員会欄	【評価すべき点】施設・設備ともに古くなってきている中、安全性が保たれている。 【改善すべき点】 【その他注意点】築30年を経過しており、劣化に対する対処はこれからが重要と思われる。日常的な点検の継続をしてほしい。			
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		
		評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
		3.0	3.0	9.0 (満点=15点)
		3.0	3.0	
		3.0	3.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 個人情報を適切に管理し、コンプライアンスの遵守に努めた。個人情報の漏洩等の事故、コンプライアンス違反を起こすことなく運営することができた。 【改善すべき点・課題等】	
		区記入欄	【特記事項】問題なく取り組んでいる。	
		評価委員会欄	【評価すべき点】コンプライアンスの遵守に関しては、業務に適切に取り組むことができています。 【改善すべき点】 【その他注意点】	

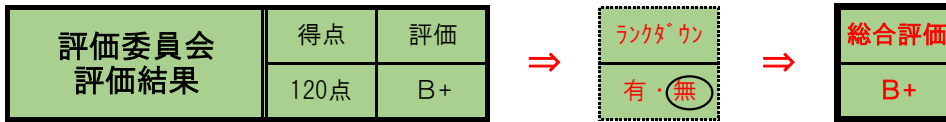
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (3,574円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	【アピールポイント】 経理担当者を配置し、適正に管理を行った。			
	【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】 人件費の見直しを行うことで前年度減点項目であったマイナス収支をプラスに転じることができている。			
	【評価すべき点】 人件費見直しによって昨年度のマイナス収支をプラスに転じており、適正な管理が行われた。 【改善すべき点】 【その他注意点】 無駄を省く経費削減は必要であるが、人件費については、適正な支出が必須である。			

大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

2 事業効果	A 学習事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
		1 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	3.0	3.0	20.0 (満点=25点)
		2 A型事業（事本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		3 B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
		4 C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	4.0	4.0	
		【アピールポイント】 C型事業で目標値（損益分岐点）を大幅に超える参加があり、リピーター参加率がシェイプアップエクササイズが95%、いきいき体操が98%となった。A型事業では、サークル化を目指した講座を2講座開催し、2講座ともサークル化が実現した。2サークル共に登録団体となった。			
		【改善すべき点・課題等】			
		【特記事項】 登録団体となった2講座は三味線とヒップホップで、三味線は中学生以上、ヒップホップは3歳から小学生までが会員対象である。現在三味線は50歳以上の会員のみであるため、今後は若年層の会員を増やすことを課題としたい。			
		【評価すべき点】 目標値を大幅に上回る参加を達成し、リピーター率も高水準であること。A・B型事業を計画より多く実施したこと、および、2件サークル化を実現した点は評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】 子どもと中高年層が参加者の中心なので、今後は若年層の会員増加も目指してほしい。			
B 学習支援の取り組み		施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
		1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	5.0	5.0	14.0 (満点=15点)
		2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	4.0	4.0	
		3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	5.0	5.0	
		【アピールポイント】 講座の講師を依頼する際に基本的には区民講師を選んでいることから、区民講師の割合は99%と高水準となった。トレーニングルームの登録者数は元々右肩上がりではあったが、興本センターの休館の影響もあり過去3年平均より30%増となった。個人利用に関しても過去3年平均より13%増となった。			
		【改善すべき点・課題等】			
		【特記事項】 高齢者の多い地域であり、利用者から「体を動かす講座の実施を」という要望が多数あったため、既存の講座内容を見直しし、体を動かす要素を加えた内容で講座回数を増やすなど、地域のニーズにあった講座に改善し、多くの参加者を得ることができている。（加点）			
		【評価すべき点】 トレーニングルーム登録者は右肩上がりに増加している。講座に関しては、区民講師が講師の大半を占めるなど、地域性が十分考慮されている。特に高齢者への配慮に見るべきものがあった。 【改善すべき点】 連携事業によるサークル支援を進めてほしい。他施設休館、卓球ブーム、一部連絡会解消などによる、支援減があるが、継続的な支援の拡大への取り組みを行ってほしい。 【その他注意点】 見えにくいニーズの発掘にも取り組んでいただきたい。			

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
C 図書館事業の取り組み	1	館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	7.0 (満点=10点)
	2	読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	4.0	2.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 お客様の利便性を第一に考え、元気な挨拶とお待たせしないカウンターを目指した。見やすい書架にするために面出しを増やした。またレファレンスでは資料をお持ちするのではなく、資料の所在地にお客様をお連れすることを徹底した。			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】 読書推進活動の企画・実施・成果について、目標を達成していない項目に加点があったためこれを除いている。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】 利用しやすい書架配置や、お待たせしない窓口体制など、利用者目線での改善が図られ、来館しなくなるような工夫をしている。また、資料を持ってくるのではなく、資料の棚に同行することは、関連資料にも触れることになり、評価できる。 【改善すべき点】 読書推進活動の項目において目標値を達成するよう努めてほしい。 【その他注意点】				
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)		評価点		
	指定管理者	担当課	評価委員		
	1	学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(92,035人) ※過去3年平均からの伸び率/5.8%増	5.0	5.0	9.0 (満点=10点)
	2	図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(202,981人) ※基準値/200,225人 貸出冊数(230,964冊) ※過去3年平均からの伸び率/4.6%増	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 学習施設・体育館においては利用者数が3年平均より5.8%増加した。開催講座の増加や新規サークルの立ち上げなどが要因として考えられる。図書館は利用人数が加点基準の3年平均からの3%増には満たなかったものの、貸出冊数は3年平均より4%増となった。			
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】				
区記入欄	【特記事項】問題なく取り組んでいる。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】 学習施設、体育館ともに利用者数が増加している。図書館利用者も微増ながら増加した。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
E 利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)		評価点×2		
	指定管理者	担当課	評価委員		
	1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		6.0	26.0 (満点=40点)
	2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3	事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
4	利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		6.0		
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 4つの項目の中で「施設・設備の満足度」が高かった。伊興センターが出来てから30年近くになっているが、利用者の方に「きれいに保たれている」と感じていただいている。自由意見にもそのような内容があった。				
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】				
区記入欄	【特記事項】施設備品は、設置からかなり年数がたっているものの、破損・汚損が少なく、適切に管理している。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】 古い施設であるが、施設・設備の利用者満足度が高く、施設管理への努力がうかがわれる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
合計点		96.0 (満点=130点)	120.0 (満点=170点)	120.0 (満点=170点)	
特記事項(評価委員会による総合評価を記入)	問題なく運営がされているが、収支が安定した状態とはいえない点は課題である。事業において、高齢者が多い地域特性に着目し、事業のスクラップアンドビルドに加えて利用者のニーズを巧みに事業化し、多くの高齢者の参加者を得る運動系事業を成功させている部分は評価したい。一方、若年層取り込みのために、事業の募集方法でSNS等を利用するなどの創意工夫に加え、積極的な広報が望まれる。				

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。